

6 3 6 1 - 6 9 9
平成19年7月24日

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

平成19年度病害虫発生予察注意報第3号について
平成19年度病害虫発生予察注意報第3号を発表したので送付します。

平成19年度病害虫発生予察注意報第3号

平成19年7月24日
宮 崎 県

| | |
|--------|-------|
| 病害虫名 | かいよう病 |
| 作物名 | かんきつ |
| 1 発生地域 | 県下全域 |
| 2 発生時期 | 7月以降 |
| 3 発生量 | 多 |

4 注意報の根拠

- 1) 7月の巡回調査で果実の発生面積率は50.0% (平年値7.4%)、発病果率は2.8% (平年値0.5%)、発病度は0.5% (平年値0.1%) と平年に比べ多い発生であった。
- 2) かいよう病に比較的強い温州みかんでも発生が見られた。
- 3) 鹿児島地方気象台7月20日発表の一月予報では、降水量の多い確率が40%と予想されており、本病の発生が広がる可能性が高い。

5 防除上の注意

- 1) 発病枝や葉は感染源となるため、できるだけ除去する。
- 2) 防風垣を整備して枝葉を傷めないようにする。
- 3) ミカンハモグリガの被害も重要な病菌侵入口となるため、夏秋梢の発生の多いほ場では防除を徹底する。
- 4) 風雨による傷から感染しやすいので、今後の気象情報に注意し、台風が予想される場合には台風接近前に防除する。
- 5) 防除に当たっては、無機銅水和剤を散布する場合は、炭酸カルシウム水和剤(クレフノン)200倍を加用する。なお、かんきつ類におけるストレプトマイシン剤は登録が失効したため使用に注意する。
- 6) 防除薬剤等その他の詳細については、病害虫防除・肥料検査センター、各農業改良普及センター等関係機関に照会すること。また、農薬使用基準を遵守し、危被害防止に努める。

《連絡先》
病害虫防除・肥料検査センター 邊見
TEL:0985-73-6670 FAX:0985-73-7499
ホームページ: <http://www.jppn.ne.jp/miyazaki>
E-mail: byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp